

粕江市下水道総合計画パブリックコメントで寄せられた意見と回答

No	意見	回答
1	<p>合流式下水道の改善目標「吐き口からのきょう雑物の流出を極力抑制します」に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下水道の現状を広く認識してもらおうよう努める施策を実施してもらいたい。</li> <li>○ 環境を汚染する可能性があるものを流さないよう、広報、指導、啓発についても盛り込んでもらいたい。</li> <li>○ 道路を掃いて、ゴミや落葉を側溝へ捨てている姿を目にすることがあるが、下水を流れる水がどこへ行くのかどうなるのかを考えていない行為と思われるので、下水道に対する理解を深めるように努めてもらいたい。</li> </ul>	<p>今後の下水道事業は、市民のみなさんのご理解ご協力は不可欠であると考えています。したがって、ご指摘の内容については、具体的な施策として、目標と施策の「ソフト対策」に、広報活動や啓発活動を実施する旨の項目を追加します。</p>
2	<p>一般会計から下水道会計への収入を確保するための一般会計への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の全面的見直しによるムダな予算の削減を実行する。</li> <li>○ 公共施設の効果をふまえた予算の削減を実行する。</li> <li>○ 市職員の総人件費の削減を実行する。</li> </ul>	<p>下水道事業は、汚水分については利用者の負担として下水道使用料（下水道会計）で、雨水分については税金（一般会計）で賄っています。将来の事業実施にあたっては、それぞれが現状水準で推移するように考慮しながら段階的整備計画を策定しています。</p>
3 (1)	<p>素案全体に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下水道設備の状況（排水能力別総延長、経過年数別の状況、対応降雨量等）を、より具体的に開示すべきではないか。</li> </ul>	<p><small>かんきよ</small>管渠は、基本的に 50mm/hr に対応した排水能力を有する施設として建設着手時より計画していますが、現在未整備の区域もありますので、今後は市全域 100%の雨水整備を目指して浸水対策の項目に記載しています。また供用開始年度別延長は、健全な下水道経営の項目に資料としてグラフを添付しています。</p>
(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下水道施設の耐用年数期限が集中して到来するのであれば、延命措置よりはすべて更新を図るべきではないか。</li> </ul>	<p>下水道の改築修繕は施設の劣化状況に合わせた適切な補修と共に、更生工事と地震対策を兼ねた布設替え工事の2つの更新事業を組み合わせることを記述しています。</p>

狛江市下水道総合計画パブリックコメントで寄せられた意見と回答

No	意見	回答
(3)	○ 地震対策は、早急に実行すべきではないか。また、その試算を公表すべきではないか。	地震対策は、具体的な施策として計画しており、その概算事業費も施策ごとに提示しています。
(4)	○ 合流地域の雨水と汚水の分流化は、早急実行すべきではないか。また、その試算を公表すべきではないか。	合流改善の対策として分流化は理想ですが、費用の他、実施面からも多くの問題があり実施は困難と考えております。詳しくは合流式下水道の改善の項目に記述しています。
(5)	○ 排水能力向上は、早急に実行すべきではないか。また、その試算を公表すべきではないか。	排水能力は、今後は下水道の管渠整備だけでなく、浸透施設（浸透ます、浸透トレンチ）等を増設することにより、市全体でその能力を向上させる計画を考えており、具体的な施策と概算事業費を提示しています。
(6)	○ 下水道施設の質の高度化は、地域の安全対策として、下水道事業と区分し、財源は一般会計を充てるべきではないか。	地震対策や浸水対策等、下水道施設の質の高度化も含め、1つの下水道事業と考えます。よって、一般会計のみでの負担は考えていません。
(7)	○ 狛江市の地盤の特性からの液状化の情報を提示した方がよい。	参考資料として地震対策で想定している液状化危険度の図面を添付します。
(8)	○ 「下水道サービスの向上」という項目がありますが、最大のサービスとは、どんな降雨や地震があっても心配なく下水道を利用できることと考える。	<p>「下水道サービスの向上」の項目に示す内容は、市民のみなさんと協働して事業を実施していく内容であるので、項目名をそれに合わせて変更します。</p> <p>また、施設の能力には当然限界があります。その上限をどこにおくかは、当初の計画段階で設定しこれまで事業を実施してきましたが、今後は近年の集中豪雨時や地震発生時にもできるだけ被害が軽減するように記載しています。</p>

狛江市下水道総合計画パブリックコメントで寄せられた意見と回答

No	意見	回答
(9)	<p>○ 「水資源としての循環と利用」と「市民のみなさんと協働した施策」は、下水道とは直接関係ないことと思われる。</p>	<p>下水道は、水資源の循環と利用の向上のための施設としても有用な施設のひとつです。そこで今後は、下水道がその向上に寄与することもふまえた事業実施を行っていきたいと考えています。</p> <p>また今後の下水道の事業実施にあたっては、利用者である市民のみなさんのご理解ご協力は不可欠と考えています。そこで、今後は市民のみなさんと協働して施策を実施していきたいと考えています。</p>